

メタセコイヤ



太田小学校 学校だより 10月号 R7. 9. 30 (火)



School Tree Metasequoia



「ピンチはチャンス！」

～少し考え方を変えて、前向きなチャレンジを～

暑かった9月の残暑も、ようやく峠を越えてきたようです。朝夕には虫たちの声が聞こえるようになってきました。

さて、今回は「ピンチはチャンス！」という言葉について、紹介してみたいと思います。（子どもたちにも、お昼の給食の時間に話しました。）この言葉は、私の好きな言葉の一つです。そして、夏休み中に、元阪神タイガース監督の矢野燿大さんの講演会を聴く機会があったのですが、その中で矢野さんが現役時代から日々使っておられると聴き、親近感を感じました。今も子どもたちとの野球教室において、使われているとのことで、「ピンチはチャンス！」という言葉には、「見返すチャンスであり、前向きになれる言葉である。また、成長していけるチャンスであること、さらに、何を試されているのか考えるチャンス을 くれていて、前向きにチャレンジしていける言葉」というふうに言われました。確かに、人生はピンチの連続です。そのピンチの際に、どのように考えて行動していくかが成長への鍵となるでしょう。子どもたちは、まだ小学生ということもあり、ピンチらしいピンチを迎えていない人が多いかもしれません。また、親を含め周りの大人が解決したり、友だちに支えられたり励まされたりした結果、いつの間にか解決しているケースもあるかなと思いますが、大人に近づくにつれて、ピンチは増えてきます。そんな時は、「ピンチはチャンスだと思ってみること」が大切なようです。そして、その具体的な方法の一つがリフレーミングという考え方です。例えば、家族でピクニックの予定をしていたのに、雨が降ってきた場合、「せっかく立てた計画が台なしだ」と考えるのではなく、「久しぶりにお家で家族団らんを楽しむきっかけにしよう」と考えるとか、子どものテストの結果が良くなかった場合、「どうして、うちの子だけ良くないのだろう」と考えるのではなく、「うちの子、のびしろしかないやん」と考えるという具合です。そして、ピンチに遭遇したら、次の3つのことを自分の心に問いかけるとよいようです。①この経験は、自分に何を教えてくれているのだろう。②これは、自分にとってどんな意味があるのだろう。③ここから自分は何を学ぶのだろう。こうした問いをもつことで、自分にとってのプラスの面を見つけやすくなるようです。



(文責) 校長 岸本 裕希

【詩のコーナー】ぜひ家族で

「心にスイッチを」

東井 義雄

人間の目は ふしぎな目
見ようという心がなかったら
見えても 見えない
人間の耳は ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いていても 聞こえない
頭も そうだ
はじめから よい頭 悪い頭
区別があるのではないようだ
「よし、やるぞ！」と
心のスイッチが入ると
頭も すばらしいはたらきを
し始める
心のスイッチが
人間をつまらなくもし
すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように



イチジク畑の見学（3年生）

9月4・9日と2日間にわたり、3年生が太子町の特産であるイチジク栽培の見学に行きました。イチジクは苗木を植えてから、3年目ようやく収穫ができることや近隣のスーパーにも出荷されていること、1つの枝にどれぐらいの数のイチジクの実ができて、年間にどれぐらい出荷しているのかなど、いろいろと教えていただきました。子どもたちのたくさんの質問にも、丁寧に答えられました。ありがとうございました。



スーパーマーケット見学（3年生）

9月8日にスーパーマーケットに見学に行きました。店の中では、それぞれのコーナーの役割や品物の配置の工夫について教えてもらいました。また、普段は入れないバックヤードも見学させていただきました。肉や魚がパックされているところや野菜が特別な刃物で加工されているところ、さらには冷凍庫の中にも入らせていただきました。子どもたちは、終始目をまるくして見入っていました。



みんなで学ぼうお金と未来（5年生）

9月10・11日の2日間にわたり、郵便局の方に来ていただき、「金融教育」について学びました。アニメーションやゲームを通して、貯蓄と保険のそれぞれの特徴について、学んでいきました。貯蓄は、自分の将来のため少しずつでも貯めることで大きなお金になっていくこと。保険は、みんなが少しずつ出し合うことで、困っている人にすぐに大きなお金が用意できることを学びました。大切なお金について、将来的な視点から考えることができたものと思います。



今年度の校内マラソン記録会開催について

太子町総合公園陸上競技場の大規模改修にともない、今年度の校内マラソン記録会は、太田小学校の運動場を使って行います。そして、記録会前かけ足は11月4日（火）から行い、その週の体育の時間に試走を行います。試走における自らの記録に向き合い取り組むことで、自らの成長を実感するとともに、自己肯定感の高揚と生涯体育への意欲につなげていければと考えています。11月下旬に、それぞれの学年の記録会を行います。普段の体育の授業に位置づけて行いますので、案内状等の配付はありません。また、保護者の皆様には、健康観察カードの記入・押印と、記録会への参加承諾書の提出をお願いすることとなります。よろしくお願いいたします。

太田の子をみつめて

10月30日(木)に音楽学習発表会を行います。子どもたちは夏休みから練習を始めている学年もあります。来週からは体育館での練習も始まります。大きな行事は子どもたちの成長につながります。子どもたちの力を伸ばせるように支援できたらと思います。

【保護者の皆様へのお願い】

本年度、音楽学習発表会の保護者席については、前年度と異なっています。前方にフロアー席（ござ席）を設けています。フロアー席は、演奏中の学年の保護者の方のみが座ることができる優先席です。すべての児童が学年の色（名札の色）のプログラムを持ち帰りますので、その学年の演奏の前に、その学年の色のプログラムを持って優先席への移動ができます。他の学年の保護者の方は、後方の座席（パイプ椅子）に座っていただくことになります。譲り合いをしながらとなりますが、ご協力をお願いします。

また、開場前に来られた方は、来られた方から順に体育館入口から北側へ並んでお待ちください。後から来られた方が列の途中に入ったり、後から来る方の順番をとって並んだりすることはできません。

詳しくは、先日お配りした「音楽学習発表会のご案内」をご確認ください。

(文責) 教頭 井上 基広

【 がんばりの足跡 】

◇令和7年度歯牙優良児童（7月）

谷口いろは（6年） 松本結翔（6年）

◇第48回太子町スポーツ少年団大会バスケットボールU12男子の部（8月24日）

優勝 太子ミニA

◇第48回太子町スポーツ少年団大会空手道形低学年の部（8月31日）

優勝 横田拳信（3年）

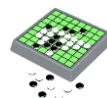


◇第48回太子町スポーツ少年団大会空手道組手低学年の部（8月31日）

優勝 横田拳信（3年）

◇第12回太子町オセロ大会小学校高学年の部（8月23日）

優勝 陸井貴太郎（4年） 入賞 岩崎陽斗（4年）



◇第35回兵庫県学生ピアノコンクール（7月31日）

但馬丹波地区 B部門 銅賞 濱野煌大（4年）

◇第78回姫路市民スポーツ大会体操競技（小学一部）女子個人総合（8月31日）

2位 坂井桜月（5年）

◇第78回姫路市民スポーツ大会体操競技（小学一部）女子ゆか（8月31日）

2位 坂井桜月（5年）

◇第78回姫路市民スポーツ大会体操競技（小学一部）女子平均台（8月31日）

2位 坂井桜月（5年）

◇第48回太子町スポーツ少年団大会卓球カブ個人Aの部（8月24日）

優勝 宗野朗大（3年） 準優勝 日下部太俄（3年）

◇第48回太子町スポーツ少年団大会バスケットボールU12女子の部（8月24日）

優勝 太子ミニ

◇第48回太子町スポーツ少年団大会剣道5年生の部（8月23日）

優勝 赤松隼乃介（5年）



◇第48回太子町スポーツ少年団大会サッカーD級（8月23日）

優勝 太子FCJr

◇第48回太子町スポーツ少年団大会柔道高学年の部（8月23日）

優勝 川口副童（5年）



◇第16回里見忠義公・里見八賢士顕彰剣道大会（8月24日）

敢闘賞 太子丹生会

◇第65回空手道練会全国選手権大会（8月16・17日）

優秀賞 西脇夕音（3年）

◇第19回町長旗争奪戦（8月）

3位 太田ファイターズ



◇第3回姫路ゆめさきライオンズクラブ杯争奪ソフトボール大会（8月2日）

3位 太田ファイターズ Jr